

秋深し...という言葉がぴったりな季節になりました。現場の近くは稲刈りが終り、稲杭が整然と並んでいます。あかねヶ丘競技場からの市道中部三号線の街路樹も赤く色付きました。もう台風のニュースも少なくなり、秋本番という感じですが、秋が深まり、お天気がハッキリしない日が多くなった気がします。現場から見える山々も霞んで、水墨画のような陰影を見せています。こんな季節は、いも煮や鍋物などあたたかい食べ物がほしくなりますね。



朝霧(あさもや)の中の稲杭の列

山形市学校給食センター整備運営事業

下河原かわら版

第五号

発行：2008年(平成20年)10月
 山形建設・鹿島道路共同企業体
 (山形市学校給食センター新築工事現場)
 山形市大字沼木字下河原1139-19
 ☎(023)647-7425

工事の進捗について

八月から行われていた鉄骨建て方工事は、ほぼ完了しました。今回の新しい給食センターは、最も高いところが約十メートルの、一部が二階建ての建物です。地上部分の骨組は、すべて鉄骨で構成されますが、九月いっぱいはそのほとんどの組み立てが終了しました。



左がB棟、赤いポンプ車より右がA棟(北東から)



北面にある正面玄関部分(B棟とA棟の中央)

➡建物内部は天井が高い部屋が多いため、建物の中にも足場が組みまっています。

何もなかった大空間が、あっという間にジャングルジムのようになりました。



二階吹き抜け部から見下ろす



写真手前にも足場を組みます

骨組が完了したことで、私達も一安心です。しかしホツとする間もなく、外壁材の取り付けや、防水工事を含めた屋根の工事を平行して進めています。外壁材はパネル状になっていて、取り付けは、建物の側面となる東西面は完了しています。屋根は、厚手のウレタンの板を並べ、その上に防水シートを貼り付けます。屋根の工事も、B棟(東の棟)が終れば完了します。

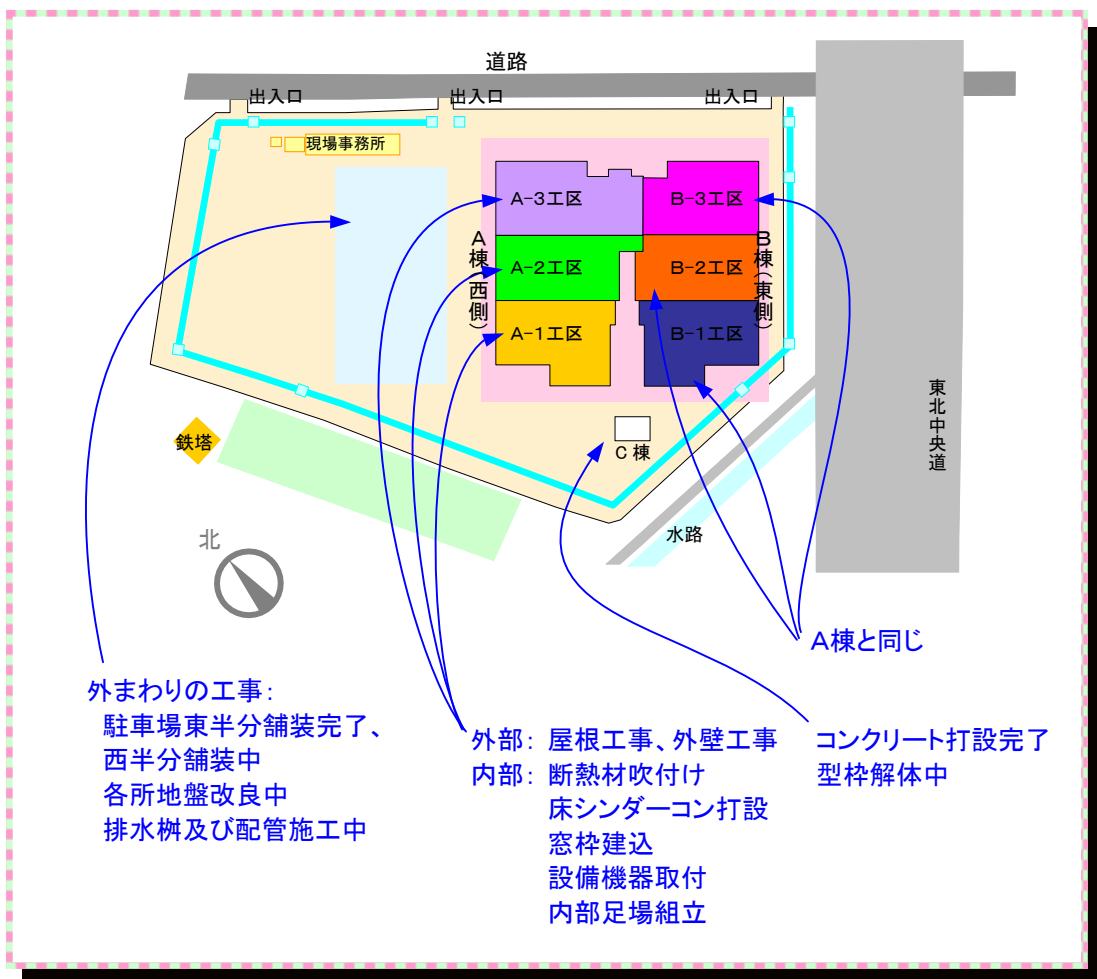
給食センターの主要な、給食機器を搬入したり設置する工事も、順調に進んでいます。➡



屋根工事(A棟屋上)



設備工事(A棟内部)



駐車場の舗装工事 行っています

先月九月から十一月にかけて、建物の工事と並行して敷地西側の駐車場の舗装工事を行っています。
 大変広い駐車場ですので、半分に分けて行い、今月上旬に東半分の舗装が完了しました。



沼木の歴史散歩 稲荷神社

現場から南に約一キロ。西部運動広場の向いに『稲荷神社』があります。
 このあたりは、西部運動広場のグラウンドやテニスコートがあり、周りは住宅街で高い建物がなく、日当たりがよくとても環境のいいところです。
 稲荷神社の隣には沼木下(しも)集会所があります。

印象的なのは、歩道・駐車場にまでせり出している松の枝ぶりです。
 夕暮れ時は、金色に輝いています。



緊急事態に備えて

AED 設置しました 現場事務所

AEDとは、自動体外式除細動器(じどうたいがいしきじょさいどうき)と訳される、必要に応じて電氣的ショックを与えて、心臓の働きを戻そうとする医療機器のことです。(AED: Automated External Defibrillator)

当現場では、AEDを現場事務所に設置しました。
 現場内での緊急事態だけでなく、現場の近辺で、AEDが必要な事態が起きた場合には、ぜひご利用ください。



足場から見た交差点工事

中部三号線交差点改良工事

交差点から西の部分(高速道路側)の道路の下地は、だいぶできあがっているようです。舗装工事はもう少し後になるとのことです。



工事のPRに一役、横断幕つけました

東北中央自動車道をお通りになると、横断幕を
 ご覧いただけます。



秋のひびくマ

できたばかりの屋根を、龍山越しに照らす朝陽



◀駐車場の夕暮れ

今月初旬、建設業労働災害防止協会山形県支部主催の、中小総合工事業者指導力向上事業として現場所長研修会の現場見学会が催されました。

現場所長研修会 見学会

